

知ってますか？

せかいのうぎょういさん

世界農業遺産

Globally Important Agricultural Heritage Systems

長い伝統と文化が継承されているんだね！どうやって継承されているのかな？

それぞれの地域の取組をみてみよう！

農業生物多様性

新潟県佐渡市

野生に放たれたトキと人が共生できる里山環境にするため、トキをシンボルとした多くの生きものが棲む安全・安心な農法を追求しています。



佐渡市の「生きもの調査」

岐阜県長良川上中流域

長良川産の鮎を親とした稚鮎を放流することで、河川の鮎の遺伝的多様性を保全しています。また、流域の漁協等が協力して鮎の人口化放流や水源林の育成等も行われており、人々の取組が鮎を増やし、河川環境や生物多様性を守っています。



長良川上中流域の人工化事業

次世代への継承

大分県国東半島宇佐地域

小学校、中学校、高等学校で世界農業遺産に関する学習を実施し、次世代の育成に取り組んでいます。教材本（マンガ）を使用した授業や農業者等を講師とした授業、生徒による農業者等への取材を実施しています。



教材本（マンガ）

徳島県にし阿波地域

野鍛冶を体験できるツアーを実施し、後継者を募集する取組をしています。また地元小学校や中学校での出前授業を開催や農業者団体を対象にシステムの理解を深める勉強会を開催し、伝統農法の継承に取り組んでいます。



にし阿波地域の伝統農具製作

観光・イベント

静岡県掛川周辺地域

掛川市の「粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラス」では、茶草場農法を行う広大な茶園が作る美しい風景をはじめ、富士山・駿河湾などを見ることができます。また、島田市の「ふじのくに茶の都ミュージアム」では、茶草場農法や世界のお茶についての学習や、お茶摘み体験などが楽しめます。



茶草場テラス

石川県能登地域

「能登の里山里海」で象徴的な棚田となっている「白米千枚田」では、「あぜのきらめき」や「田植え・稲刈りイベント」などが実施され、多くの観光客で賑わっています。



棚田の白米千枚田

認定商品・特産品

 <p>新潟県佐渡産コシヒカリ 「朱鷺と暮らす郷」</p>	 <p>静岡県わさび栽培地域 静岡水わさび</p>  <p>和歌山県みなべ・田辺地域 「南高梅」</p>	 <p>熊本県阿蘇地域 「阿蘇の農産物」</p>  <p>岐阜県長良川上中流域 「清流長良川の鮎」</p>	 <p>静岡県掛川周辺地域 「お茶」</p>  <p>徳島県にし阿波地域 「そば米雑炊」</p>
---	--	--	--

それぞれの地域の取組や努力があって伝統と文化が続いているのね！もっと世界農業遺産について知りたくなっただよ！

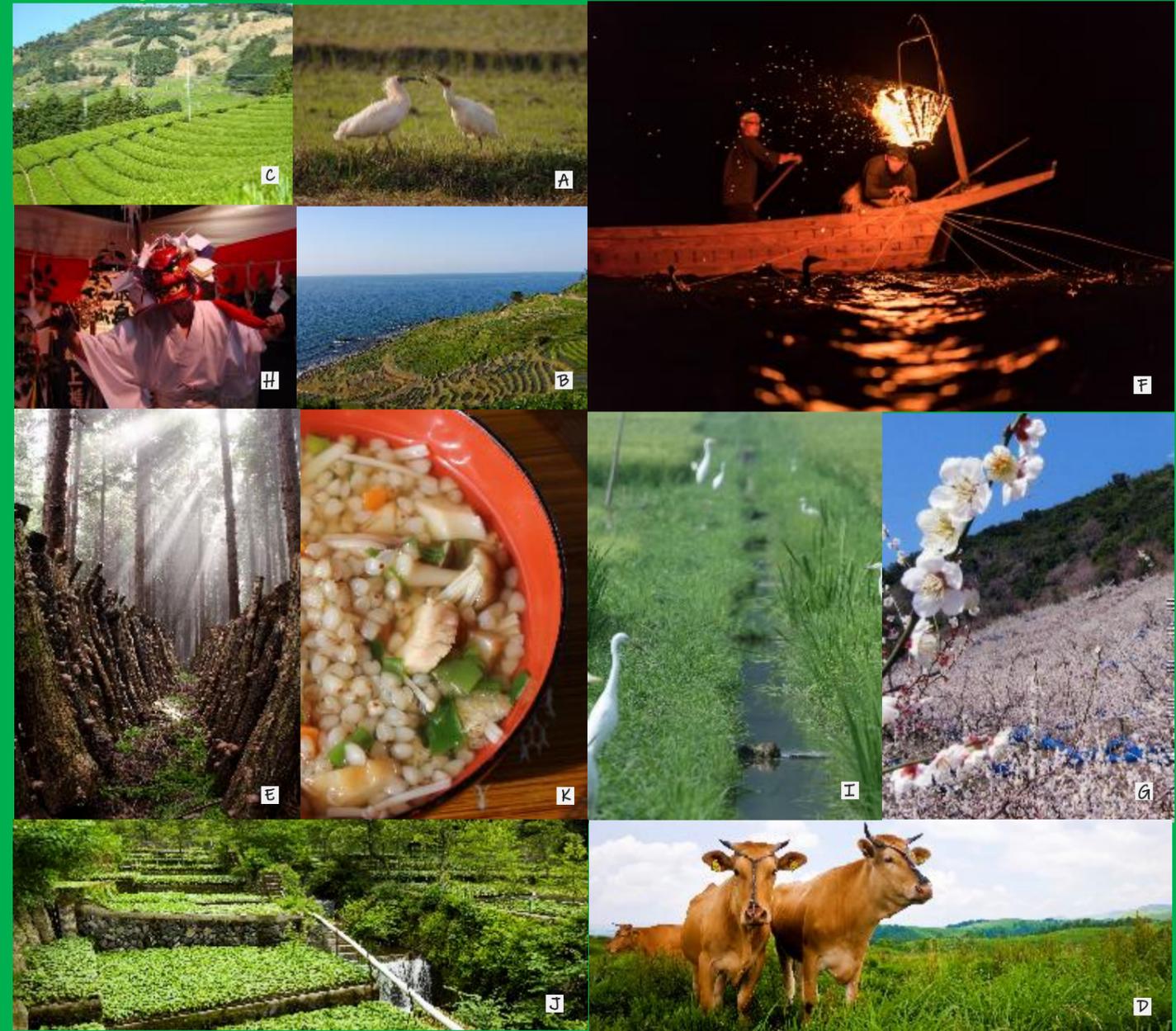
もっと知りたい！
農業遺産

くわしくは、農林水産省Webサイトへ

世界農業遺産

■お問い合わせ
農林水産省 農村振興局 農村政策部 鳥獣対策・農村環境課
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1丁目2番1号
TEL：03-3502-8111

発行：2019年6月



わあ、きれいな景色！自然でいっぱいね！

これは、世界農業遺産に認定された日本の各地域の風景だよ。いさんちゃん、せかいくん、それぞれどこかわかるかな？

どこだろう？おじいちゃんちの近くかな～

答えは中面だよ
照らし合わせてみよう！





ジラス先生！世界農業遺産って何ですか？

世界農業遺産（GIAHSジラス）は、世界的に重要な農林水産業のシステムを国連食糧（しよくりょう）農業機関（きかん）（FAO）が認定する制度なんだよ。何世代も社会や環境に適応しながら、文化や生物多様性を育てているんだね。

世界遺産とは違うんですか？

世界遺産は、姫路城や富士山などの有形のものを対象に保全・保護することを目的としているね。世界農業遺産は、農林水産業を営む地域を対象に保全と持続的な活用を目的としているんだ。

世界農業遺産に認定されるための条件

- 1. 食料及び生計の保障** 地域の農林水産業システムによって食料が生産され、農業を営む人々が生計を立てていること
- 2. 農業生物多様性** 地域の農林水産業システムによって、多様な生物が育（はぐく）まれていること
- 3. 地域の伝統的な知識** システム 農林水産業を営むうえで知識や技術が維持（いじ）されていること
- 4. 文化、価値観**（かちかん）**及び社会組織**（そしき） 農林水産業にともなう文化や風土、社会の組織などが維持されていること
- 5. ランドスケープ及びシースケープの特徴**（とくちょう） 農林水産業の営みによりつくられる景観がすぐれていること
- 6. システムの持続性**（じぞくせい）**のための保全計画** 農林水産業システムを続けていくための計画が立てられていること

世界で57地域、日本では11地域が認定されているんだ。

A 新潟県佐渡市

「トキと共生する佐渡の里山」

特別天然記念物のトキやトキの餌となる様々な生きもの及び生態系に配慮（はいりょ）した「生きものを育（はぐく）む農法」に取り組み、自然と共生した農業を行っています。



B 石川県能登地域

「能登の里山里海」

昔ながらの農業や漁業、風景が見られるのが特徴で、「揚げ浜式（あげはましき）」という塩作り、女性素潜り（すもぐり）の「海女漁（あまりょう）」、階段状に広がる棚田（たなだ）の「白米千枚田（しろよねせんまいだ）」などが受け継がれています。



C 静岡県掛川周辺地域

「静岡の茶草場農法」

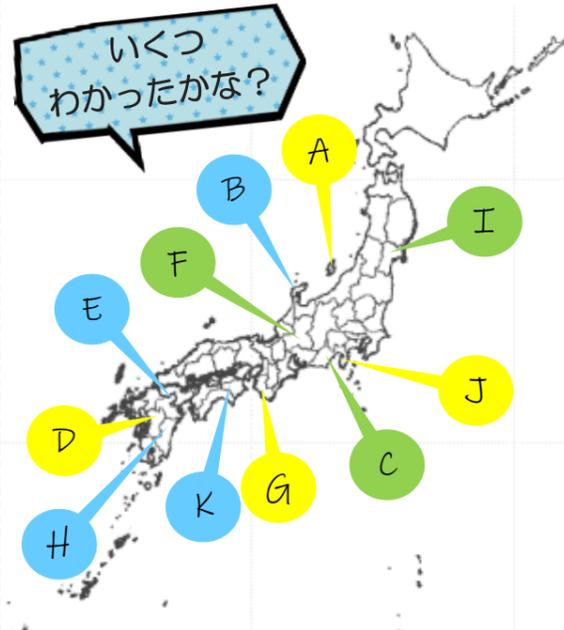
「茶草場（ちゃぐさば）農法」と呼ばれる独自の伝統農法が茶畑（ちゃばたけ）の土を良好に保ち、また、そこに棲（す）む生きもの環境を守っています。おいしいお茶を作ると同時に豊かな生きものを育（はぐく）んでいます。



D 熊本県阿蘇地域

「阿蘇の草原の維持と持続的農業」

千年も続く「野焼き」という管理方法によって草原を維持し、農業（牛放牧、採草）営まれてきました。この営みによって、雄大な草原の景色、固有の生きもの、文化が守られています。



E 大分県国東半島宇佐地域

「クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環」

特産のしいたけ栽培に使うクヌギは約15年のサイクルで伐採と再生を繰り返し林が維持されます。クヌギの林が水を蓄（たくわ）え、そこからしみ出す水をいくつものため池をつないで効率的に農業に活用しています。



F 岐阜県長良川上中流域

「清流長良川の鮎」

長良川は、多くの人々の暮らしのなかで清流が保たれて、鮎が育ち、地域の文化や歴史などと深くつながっている「里川」です。里川は、持続可能な農林水産本業を育み、流域では、伝統漁法である瀬張り網漁や鵜飼、美濃和紙などの文化が受け継がれています。



G 和歌山県みなべ・田辺地域

「みなべ・田辺の梅システム」

斜面にウバメガシなどの薪炭林（しんたんりん）を残しつつ梅林を開墾（かいこん）して、品質の高い梅を生産しています。地域に住む就業者（しゅうぎょうしゃ）の7割は梅の産業に関わっており、基幹産業として人々の暮らしを支えています。



H 宮崎県高千穂郷・椎葉山地域

「高千穂郷・椎葉山の山間地農林業複合システム」

森林の恵みを持続的に利用しながら、木材、和牛、茶、米の生産、焼き畑などを組み合わせた農林業が営まれています。五穀豊穰（ごこくほうじょう）を願い奉納される「神楽（かぐら）」は、地域の絆の象徴として大切に受け継がれています。



I 宮城県大崎地域

「『大崎耕土』の巧みな水管理による水田システム」

冷害や水害が多く発生する自然条件を耐え抜くため、水管理の工夫や、屋敷林（やしきりん）「居久根（いぐね）」により災害に強い農業・農村が形づくられ、また、多様な生きものが棲（す）む豊かな生態系が残された独特のランドスケープとなっています。



J 静岡県わさび栽培地域

「静岡水わさびの伝統栽培」

山の斜面に沿って沢を階段状に開墾（かいこん）してわさび田を作り、湧き水に含まれる養分で、品質の高いわさびを生産する技術が発達しています。わさび田は、独特の景観をつくりだし、希少な生きもの棲（す）む場所も育（はぐく）んでいます。



K 徳島県にし阿波地域

「にし阿波の傾斜地農耕システム」

傾斜地のまま農耕を行う「傾斜地農耕システム」が400年以上続けられ、景観や食文化、伝統行事が受け継がれています。傾斜地の畑には、茅をすき込むなどして、土壌が流れ落ちるのを防いでおり、雑穀や山菜など少量多品目を組み合わせた複合経営が行われています。

